

# がん哲学学校 in 神戸

## 第21回メディカル・カフェ開催のご案内

お茶をのみながらゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的を開催する予定です。たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

開催日 : 平成30年11月17日(土)

13時~15時30分(受付12時30分)

場所 : 神戸薬科大学地域連携サテライトセンター

### プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会の挨拶

13:10

講演 : 奥野クリニック 院長

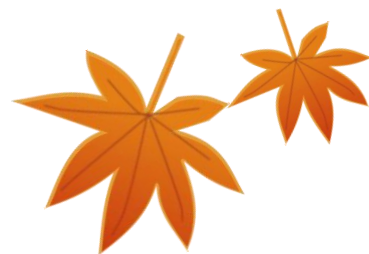
奥野 芳茂先生

「がんの治療もあなたらしく、わたしらしく」

14:20

メディカル・カフェ

15:30 閉会の挨拶





【奥野 芳茂 先生】

奥野クリニック院長。1988年京都大学医学部卒。日本医学放射線学会放射線治療専門医。がん治療専門医。JSCWA認定スピリチュアルケアワーカー。日本スピリチュアルケア学会認定スピリチュアルケア師。「緩和ケア指導者研修会」修了者。臨床瞑想法指導者養成講習会修了者。放射線治療を通して二十数年間がん治療に関わってきた経験を生かし、2010年奥野クリニックを開院。現在は芦屋放射線治療クリニックのぞみで放射線治療医として働きながら、自分のクリニックではがん患者さんおよびご家族の全人的サポートを柱に日々診療にあたっている。がん治療をこころ、身体、魂の面から捉え、「真の癒し」「魂の進化」を目指すお手伝いをしている。



先着 50名  
締め切り：11月9日(金)

【がん哲学外来とは】

( <http://www.gantetsugaku.org/> )

がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病气であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております。ご了承ください。



住吉駅南口側連絡通路から、「KiLaLa 住吉」施設内を1Fに進んでください。

国道2号を歩道橋で越えて、南にまっすぐ進んでください。

お申し込み先

FAX : 078-441-7837

Mail : [cpec@kobepharma-u.ac.jp](mailto:cpec@kobepharma-u.ac.jp)

11月9日(金)までにメールまたは下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。  
お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書

フリガナ		
お名前		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	(                      )
	メールアドレス	
ご勤務先		
お知りになったきっかけ		

神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター

〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター、 協賛：クラフト(株)、(株)スヴェンソン

後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社